

臨床研究に関する公開情報

【整理番号】

No,25-07-05

【研究課題名】

変形性膝関節症に対する保存療法において、必須アミノ酸の付加がアウトカムに及ぼす影響

【研究責任者】

まつだ整形外科クリニック 整形外科 栗原 信吾

【研究目的】

変形性膝関節症（KOA）は国内に 2500 万人が罹患しているとされる。近年は保存療法として運動療法に加え栄養補助の有効性が注目されており、必須アミノ酸（EAA）の消化吸収性の高さ、筋量維持への効果が期待されている。しかし保存療法における EAA の有効性に関してはまだ明らかになっていない。本研究では変形性膝関節症患者における保存療法中の必須アミノ酸補給が、膝機能及び身体機能アウトカムに与える影響を明らかにする。

【研究対象】

まつだ整形外科クリニックにおいて理学療法を実施した KOA 患者を対象とし、疼痛や日常生活動作制限、筋力などの測定項目に対し後ろ向きコホート研究を行う。

【インフォームドコンセント】

別紙、説明・研究同意書を作成し、①研究目的、②研究方法、③予期される効果と危険性、④研究参加について（社会的に弱い立場の方に対する配慮）、⑤データ管理（個人情報の管理）、⑥研究結果の公表の方法と参加者のプライバシー保全、⑦研究期間、について説明を行い、同意を得てから実施する。

また、同意した後からでも同意撤回できることとする。

【問い合わせ先】

048-567-0753

まつだ整形外科クリニック 整形外科 栗原 信吾（くりはら しんご）